

令和 6 年度 病院事業決算状況

都道府県名 埼玉県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	総合リハビリテーションセンター	2
さいたま市	市立病院	3
川口市	医療センター	4
秩父市	秩父市立病院	5
所沢市	市民医療センター	6
東松山市	市民病院	7
春日部市	春日部市立医療センター	8
草加市	草加市立病院	9
越谷市	越谷市立病院	10
蕨市	市立病院	11
小鹿野町	国民健康保険町立小鹿野中央病院	12

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		埼玉県	
市町村・組合名			
病院名	総合リハビリテーションセンター		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	17,885 m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	9	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	120	83.2	72.1	66.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	120	83.2	72.1	66.1
平均在院日数(一般病床のみ)		48.9	48.9	43.1

設立団体の状況		
人口(人)	7,344,765	
決算規模(千円)	2,116,066,737	
標準財政規模(千円)	1,324,399,670	
財政力指数	0.74307	
経常収支比率(%)	94.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.0
	将来負担比率(%)	146.9

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,774,726			
1 経常収益	3,764,065			
(1) 医業収益	2,010,482			
(うち修正医業収益)	2,010,482			
入院収益	1,526,759			
外来収益	238,547			
診療収入計	1,765,306			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	245,176			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	1,753,583			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	1,434,170			
(うち長期前受金戻入)	309,386			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	10,661			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,773,452			
2 経常費用	3,770,352			
(1) 医業費用	3,641,831			
職員給与費	2,080,607	103.5	60.8	69.3
材料費	316,611	15.7	27.1	18.4
(うち薬品費)	86,549	4.3	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	186,583	9.3	11.8	9.1
減価償却費	360,411	17.9	8.6	10.8
経費	873,259	43.4	22.0	29.9
(うち委託料)	571,592	28.4	11.8	13.7
研究研修費	10,508			
資産減耗費	435			
(2) 医業外費用	128,521			
(うち支払利息)	10,969	0.5	0.9	1.0
(3) 特別損失	3,100			
損益	-6,287			
純損益	1,274			
累積欠損金	-			
経常収支比率	99.8		93.0	91.6
医業収支比率	55.2		83.9	77.4
修正医業収支比率	55.2		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	38.1		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	71.3		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	38.0		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	61.8		81.6	75.4

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	6,420,845
1 固定資産	2,604,897
(1) 有形固定資産	2,408,973
(2) 無形固定資産	153,871
(3) 投資その他の資産	42,053
2 流動資産	3,815,948
(1) 現金及び預金	3,427,951
(2) 未収金及び未収収益	377,999
(3) 貸倒引当金()	2,127
(4) 貯蔵品	12,125
3 繰延資産	-
負債合計	4,201,557
1 固定負債	2,254,777
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,220,070
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,034,707
(6) リース債務	-
2 流動負債	739,603
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	209,699
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	143,327
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	368,332
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,207,177
(1) 長期前受金	2,481,385
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,274,208
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,219,288
1 資本金	468,114
2 剰余金	1,751,174
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	1,751,174
負債・資本合計	6,420,845
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,433,762	1,434,170
資本勘定繰入	106,312	165,438
計	1,540,074	1,599,608

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				埼玉県	
市町村・組合名	さいたま市				
病院名	市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	66,371 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	30	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	577	85.0	81.3	76.3
療養	-	-	-	-
結核	20	33.0	40.2	56.3
精神	30	62.3	58.8	54.0
感染症	10	54.0	36.8	37.0
計	637	81.8	78.3	74.0
平均在院日数(一般病床のみ)		11.4	11.6	11.6

設立団体の状況		
人口(人)	1,324,025	
決算規模(千円)	716,726,634	
標準財政規模(千円)	340,434,092	
財政力指数	0.95	
経常収支比率(%)	98.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.1
	将来負担比率(%)	20.7

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	24,775,680				
1 経常収益	24,775,680				
(1) 医業収益	21,392,939				
(うち修正医業収益)	20,861,112				
入院収益	15,499,096				
外来収益	4,878,214				
診療収入計	20,377,310				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	1,015,629				
(うち他会計負担金)	531,827				
(2) 医業外収益	3,382,741				
(うち国・都道府県補助金)	47,989				
(うち他会計補助・負担金)	2,276,127				
(うち長期前受金戻入)	895,822				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	28,888,384				
2 経常費用	28,860,671				
(1) 医業費用	27,344,149				
職員給与費	13,547,823	63.3	60.8	53.3	
材料費	5,911,065	27.6	27.1	33.0	
(うち薬品費)	2,782,719	13.0	14.8	18.6	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,128,346	14.6	11.8	14.1	
減価償却費	3,044,787	14.2	8.6	7.4	
経費	4,762,162	22.3	22.0	17.2	
(うち委託料)	2,995,236	14.0	11.8	10.2	
研究研修費	64,981				
資産減耗費	13,331				
(2) 医業外費用	1,516,522				
(うち支払利息)	48,715	0.2	0.9	0.7	
(3) 特別損失	27,713				
経常損益	-4,084,991				
純損益	-4,112,704				
累積欠損金	7,259,389				
経常収支比率	85.8		93.0	94.3	
医業収支比率	78.2		83.9	89.6	
修正医業収支比率	76.3		81.0	87.6	
他会計繰入金対経常収益比率	11.3		12.2	7.6	
他会計繰入金対医業収益比率	13.1		14.3	8.5	
他会計繰入金対総収益比率	11.3		12.3	7.6	
実質収益対経常費用比率	76.1		81.6	87.1	

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	37,120,406
1 固定資産	32,493,237
(1) 有形固定資産	30,441,468
(2) 無形固定資産	133,739
(3) 投資その他の資産	1,918,030
2 流動資産	4,627,169
(1) 現金及び預金	698,711
(2) 未収金及び未収収益	3,816,192
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	106,271
3 繰延資産	-
負債合計	35,095,192
1 固定負債	30,131,573
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	26,386,628
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,593,090
(6) リース債務	151,855
2 流動負債	4,409,317
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,522,437
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	915,037
(6) リース債務	71,362
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,894,143
(9) 前受金及び前受収益	71
3 繰延収益	554,302
(1) 長期前受金	4,969,763
(2) 長期前受金収益化累計額()	4,415,461
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,025,214
1 本金	9,281,353
2 剰余金	-7,256,139
(1) 資本剰余金	3,250
(2) 利益剰余金	-7,259,389
負債・資本合計	37,120,406
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,807,954	2,807,954
資本勘定繰入	979,378	979,378
計	3,787,332	3,787,332

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	33.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		埼玉県	
市町村・組合名	川口市		
病院名	医療センター		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	36,984 m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	30	指定病院の状況	救臨が 災地
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	500床以上

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	510	76.3	76.3	72.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	510	76.3	76.3	72.2
平均在院日数(一般病床のみ)		10.2	9.6	9.9

設立団体の状況		
人口(人)	594,274	
決算規模(千円)	247,904,195	
標準財政規模(千円)	119,328,116	
財政力指数	0.94	
経常収支比率(%)	98.5	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	2.1
	将来負担比率(%)	21.3

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	19,428,791			
1 経常収益	19,410,265			
(1) 医業収益	16,723,681			
(うち修正医業収益)	16,053,312			
入院収益	11,328,924			
外来収益	4,335,708			
診療収入計	15,664,632			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	1,059,049			
(うち他会計負担金)	670,369			
(2) 医業外収益	2,686,584			
(うち国・都道府県補助金)	67,398			
(うち他会計補助・負担金)	1,675,992			
(うち長期前受金戻入)	820,560			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	18,526			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	20,171,772			
2 経常費用	20,170,724			
(1) 医業費用	19,223,078			
職員給与費	9,300,047	55.6	60.8	53.3
材料費	4,202,801	25.1	27.1	33.0
(うち薬品費)	1,935,408	11.6	14.8	18.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,267,393	13.6	11.8	14.1
減価償却費	1,508,234	9.0	8.6	7.4
経費	4,154,612	24.8	22.0	17.2
(うち委託料)	2,056,155	12.3	11.8	10.2
研究研修費	40,106			
資産減耗費	17,278			
(2) 医業外費用	947,646			
(うち支払利息)	13,466	0.1	0.9	0.7
(3) 特別損失	1,048			
経常損益	-760,459			
純損益	-742,981			
累積欠損金	3,159,166			
経常収支比率	96.2		93.0	94.3
医業収支比率	87.0		83.9	89.6
修正医業収支比率	83.5		81.0	87.6
他会計繰入金対経常収益比率	12.1		12.2	7.6
他会計繰入金対医業収益比率	14.0		14.3	8.5
他会計繰入金対総収益比率	12.1		12.3	7.6
実質収益対経常費用比率	84.6		81.6	87.1

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	24,306,313
1 固定資産	19,249,108
(1) 有形固定資産	18,963,573
(2) 無形固定資産	9,713
(3) 投資その他の資産	275,822
2 流動資産	5,057,205
(1) 現金及び預金	2,026,011
(2) 未収金及び未収収益	2,943,937
(3) 貸倒引当金()	4,184
(4) 貯蔵品	89,530
3 繰延資産	-
負債合計	14,820,453
1 固定負債	4,035,412
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	461,550
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,126,835
(6) リース債務	447,027
2 流動負債	2,716,400
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	153,850
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	677,881
(6) リース債務	176,438
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,703,958
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,068,641
(1) 長期前受金	22,508,175
(2) 長期前受金収益化累計額()	14,439,534
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	9,485,860
1 資本金	5,033,237
2 剰余金	4,452,623
(1) 資本剰余金	7,611,789
(2) 利益剰余金	-3,159,166
負債・資本合計	24,306,313
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,397,808	2,346,361
資本勘定繰入	253,639	253,639
計	2,651,447	2,600,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	18.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				埼玉県	
市町村・組合名	秩父市				
病院名	秩父市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	10,567 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	9	指定病院の状況	救臨	輪	
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	165	55.7	57.9	55.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	165	55.7	57.9	55.4
平均在院日数(一般病床のみ)		13.4	14.8	14.6

設立団体の状況	
人口(人)	59,674
決算規模(千円)	32,024,276
標準財政規模(千円)	17,269,465
財政力指数	0.56
経常収支比率(%)	88.7
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	3.0
将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,936,244			
1 経常収益	2,936,244			
(1) 医業収益	2,640,037			
(うち修正医業収益)	2,426,892			
入院収益	1,499,522			
外来収益	861,819			
診療収入計	2,361,341			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	278,696			
(うち他会計負担金)	213,145			
(2) 医業外収益	296,207			
(うち国・都道府県補助金)	464			
(うち他会計補助・負担金)	189,827			
(うち長期前受金戻入)	38,030			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,067,332			
2 経常費用	3,067,322			
(1) 医業費用	2,966,915			
職員給与費	1,686,996	63.9	60.8	69.3
材料費	440,753	16.7	27.1	18.4
(うち薬品費)	197,412	7.5	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	220,225	8.3	11.8	9.1
減価償却費	124,111	4.7	8.6	10.8
経費	703,692	26.7	22.0	29.9
(うち委託料)	290,214	11.0	11.8	13.7
研究研修費	8,403			
資産減耗費	2,960			
(2) 医業外費用	100,407			
(うち支払利息)	1,021	-	0.9	1.0
(3) 特別損失	10			
経常損	-131,078			
純損	-131,088			
累積欠損金	460,361			
経常収支比率	95.7		93.0	91.6
医業収支比率	89.0		83.9	77.4
修正医業収支比率	81.8		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	13.7		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	15.3		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	13.7		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	82.6		81.6	75.4

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	3,909,578
1 固定資産	1,545,898
(1) 有形固定資産	1,519,723
(2) 無形固定資産	8,047
(3) 投資その他の資産	18,128
2 流動資産	2,363,680
(1) 現金及び預金	1,951,864
(2) 未収金及び未収収益	400,830
(3) 貸倒引当金()	6,613
(4) 貯蔵品	17,599
3 繰延資産	-
負債合計	959,609
1 固定負債	153,921
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	153,921
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	291,176
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	43,880
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	134,572
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	112,719
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	514,512
(1) 長期前受金	1,607,260
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,092,748
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,949,969
1 資本金	2,848,802
2 剰余金	101,167
(1) 資本剰余金	61,228
(2) 利益剰余金	39,939
負債・資本合計	3,909,578
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	402,972	402,972
資本勘定繰入	26,955	26,955
計	429,927	429,927

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	17.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
 うち他会計負担金を除いたものと医業外収益から
 他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
 実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
 占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				埼玉県	
市町村・組合名	所沢市				
病院名	市民医療センター				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	6,246 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	6	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	49	68.2	66.6	56.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	49	68.2	66.6	56.8
平均在院日数(一般病床のみ)		16.8	17.9	17.9

設立団体の状況		
人口(人)	342,464	
決算規模(千円)	130,386,256	
標準財政規模(千円)	65,875,752	
財政力指数	0.94	
経常収支比率(%)	95.5	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.0
	将来負担比率(%)	9.1

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,853,171			
1 経常収益	1,850,371			
(1) 医業収益	1,426,246			
(うち修正医業収益)	1,426,246			
入院収益	385,266			
外来収益	516,641			
診療収入計	901,907			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	524,339			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	424,125			
(うち国・都道府県補助金)	6,551			
(うち他会計補助・負担金)	397,419			
(うち長期前受金戻入)	15,820			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,800			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,911,948			
2 経常費用	1,902,971			
(1) 医業費用	1,850,862			
職員給与費	1,075,740	75.4	60.8	92.5
材料費	251,842	17.7	27.1	14.2
(うち薬品費)	146,809	10.3	14.8	7.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	104,681	7.3	11.8	5.8
減価償却費	52,182	3.7	8.6	13.4
経費	469,385	32.9	22.0	47.6
(うち委託料)	310,159	21.7	11.8	23.6
研究研修費	1,713			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	52,109			
(うち支払利息)	67	-	0.9	0.9
(3) 特別損失	8,977			
損益	経常損益	-52,600		
	純損益	-58,777		
累積欠損金	-			
経常収支比率	97.2		93.0	95.6
医業収支比率	77.1		83.9	59.3
修正医業収支比率	77.1		81.0	54.4
他会計繰入金対経常収益比率	21.5		12.2	36.9
他会計繰入金対医業収益比率	27.9		14.3	63.1
他会計繰入金対総収益比率	21.4		12.3	36.8
実質収益対経常費用比率	76.4		81.6	60.3

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	1,906,611
1 固定資産	1,001,087
(1) 有形固定資産	1,000,396
(2) 無形固定資産	691
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	905,524
(1) 現金及び預金	699,280
(2) 未収金及び未収収益	201,098
(3) 貸倒引当金()	312
(4) 貯蔵品	5,458
3 繰延資産	-
負債合計	667,849
1 固定負債	231,020
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	46,409
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	179,484
(6) リース債務	5,127
2 流動負債	249,251
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,291
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	61,631
(6) リース債務	3,548
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	163,438
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	187,578
(1) 長期前受金	1,142,567
(2) 長期前受金収益化累計額()	954,989
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,238,762
1 資本金	634,632
2 剰余金	604,130
(1) 資本剰余金	115,579
(2) 利益剰余金	488,551
負債・資本合計	1,906,611
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	37,613	397,419
資本勘定繰入	20,880	20,880
計	58,493	418,299

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				埼玉県	
市町村・組合名	東松山市				
病院名	市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド I 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	13,805 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	15	指定病院の状況	救 感 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	146	58.2	71.9	77.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	152	55.9	69.6	74.5
平均在院日数(一般病床のみ)		14.4	16.0	15.9

設立団体の状況		
人口(人)	91,791	
決算規模(千円)	36,815,904	
標準財政規模(千円)	20,323,777	
財政力指数	0.79	
経常収支比率(%)	94.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.7
	将来負担比率(%)	17.7

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	3,996,657				
1 経常収益	3,996,528				
(1) 医業収益	3,551,903				
(うち修正医業収益)	3,481,204				
入院収益	1,855,430				
外来収益	1,458,158				
診療収入計	3,313,588				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	238,315				
(うち他会計負担金)	70,699				
(2) 医業外収益	444,625				
(うち国・都道府県補助金)	10,653				
(うち他会計補助・負担金)	367,969				
(うち長期前受金戻入)	23,652				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	129				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	4,841,108				
2 経常費用	4,841,108				
(1) 医業費用	4,615,518				
職員給与費	2,332,489	65.7	60.8	69.3	
材料費	1,133,484	31.9	27.1	18.4	
(うち薬品費)	762,114	21.5	14.8	8.7	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	371,370	10.5	11.8	9.1	
減価償却費	365,141	10.3	8.6	10.8	
経費	777,905	21.9	22.0	29.9	
(うち委託料)	424,096	11.9	11.8	13.7	
研究研修費	4,375				
資産減耗費	2,124				
(2) 医業外費用	225,590				
(うち支払利息)	14,306	0.4	0.9	1.0	
(3) 特別損失	-				
経常損益	-844,580				
純損益	-844,451				
累積欠損金	3,408,439				
経常収支比率	82.6		93.0	91.6	
医業収支比率	77.0		83.9	77.4	
修正医業収支比率	75.4		81.0	73.2	
他会計繰入金対経常収益比率	11.0		12.2	17.7	
他会計繰入金対医業収益比率	12.4		14.3	22.2	
他会計繰入金対総収益比率	11.0		12.3	17.9	
実質収益対経常費用比率	73.5		81.6	75.4	

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	6,061,795
1 固定資産	4,255,483
(1) 有形固定資産	4,254,670
(2) 無形固定資産	813
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,806,312
(1) 現金及び預金	1,273,525
(2) 未収金及び未収収益	520,307
(3) 貸倒引当金()	2,000
(4) 貯蔵品	14,480
3 繰延資産	-
負債合計	4,577,918
1 固定負債	3,653,932
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,332,113
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	321,819
(6) リース債務	-
2 流動負債	747,451
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	280,927
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	150,751
(6) リース債務	1,368
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	302,403
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	176,535
(1) 長期前受金	420,928
(2) 長期前受金収益化累計額()	244,393
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,483,877
1 資本金	4,891,860
2 剰余金	-3,407,983
(1) 資本剰余金	456
(2) 利益剰余金	-3,408,439
負債・資本合計	6,061,795
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	438,668	438,668
資本勘定繰入	91,332	91,332
計	530,000	530,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	96.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				埼玉県	
市町村・組合名	春日部市				
病院名	春日部市立医療センター				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	33,600 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	27	指定病院の状況	救臨が感 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	361	77.5	73.2	71.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	69.0	69.1	-
計	363	77.4	73.2	70.6
平均在院日数(一般病床のみ)		10.2	10.6	10.4

設立団体の状況		
人口(人)	229,792	
決算規模(千円)	90,592,365	
標準財政規模(千円)	48,266,444	
財政力指数	0.71	
経常収支比率(%)	95.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	2.5
	将来負担比率(%)	34.2

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用	全国平均	類似平均	
総収益	12,297,917				
1 経常収益	12,224,657				
(1) 医業収益	11,038,557				
(うち修正医業収益)	10,766,722				
入院収益	6,831,299				
外来収益	3,697,520				
診療収入計	10,528,819				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	509,738				
(うち他会計負担金)	271,835				
(2) 医業外収益	1,186,100				
(うち国・都道府県補助金)	35,090				
(うち他会計補助・負担金)	665,755				
(うち長期前受金戻入)	418,538				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	73,260				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	13,095,208				
2 経常費用	13,081,012				
(1) 医業費用	12,404,512				
職員給与費	5,802,533	52.6	60.8	61.3	
材料費	3,622,393	32.8	27.1	26.2	
(うち薬品費)	2,329,923	21.1	14.8	14.5	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,292,470	11.7	11.8	11.2	
減価償却費	632,085	5.7	8.6	8.5	
経費	2,299,930	20.8	22.0	21.8	
(うち委託料)	1,454,974	13.2	11.8	11.9	
研究研修費	19,492				
資産減耗費	28,079				
(2) 医業外費用	676,500				
(うち支払利息)	42,139	0.4	0.9	0.9	
(3) 特別損失	14,196				
経常損益	-856,355				
純損益	-797,291				
累積欠損金	-				
経常収支比率	93.5		93.0	92.2	
医業収支比率	89.0		83.9	84.6	
修正医業収支比率	86.8		81.0	81.8	
他会計繰入金対経常収益比率	7.7		12.2	10.8	
他会計繰入金対医業収益比率	8.5		14.3	12.4	
他会計繰入金対総収益比率	7.6		12.3	10.7	
実質収益対経常費用比率	86.3		81.6	82.3	

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	16,746,594
1 固定資産	13,910,005
(1) 有形固定資産	12,909,219
(2) 無形固定資産	2,360
(3) 投資その他の資産	998,426
2 流動資産	2,836,589
(1) 現金及び預金	947,877
(2) 未収金及び未収収益	1,841,189
(3) 貸倒引当金()	4,731
(4) 貯蔵品	52,254
3 繰延資産	-
負債合計	15,196,632
1 固定負債	8,584,826
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,289,992
(2) その他の企業債	585,851
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	235,022
(6) リース債務	473,961
2 流動負債	2,336,263
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	436,966
(2) その他の企業債	61,345
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	368,767
(6) リース債務	184,292
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,226,523
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,275,543
(1) 長期前受金	8,505,618
(2) 長期前受金収益化累計額()	4,230,075
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,549,962
1 資本金	922,302
2 剰余金	627,660
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	627,660
負債・資本合計	16,746,594
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	937,590	937,590
資本勘定繰入	318,667	318,667
計	1,256,257	1,256,257

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				埼玉県	
市町村・組合名	草加市				
病院名	草加市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I	訓力	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	38,431 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	27	指定病院の状況	救臨	災	輪
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	380	71.4	67.3	64.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	380	71.4	67.3	64.6
平均在院日数(一般病床のみ)		9.9	9.5	9.4

設立団体の状況		
人口(人)	248,304	
決算規模(千円)	91,747,417	
標準財政規模(千円)	49,098,628	
財政力指数	0.89	
経常収支比率(%)	100.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.4
	将来負担比率(%)	30.2

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,543,248			
1 経常収益	12,535,386			
(1) 医業収益	11,235,228			
(うち修正医業収益)	10,738,121			
入院収益	6,925,469			
外来収益	3,668,368			
診療収入計	10,593,837			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	641,391			
(うち他会計負担金)	497,107			
(2) 医業外収益	1,300,158			
(うち国・都道府県補助金)	12,297			
(うち他会計補助・負担金)	752,893			
(うち長期前受金戻入)	458,138			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	7,862			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,712,047			
2 経常費用	13,709,333			
(1) 医業費用	13,017,058			
職員給与費	6,242,303	55.6	60.8	61.3
材料費	2,856,568	25.4	27.1	26.2
(うち薬品費)	1,548,662	13.8	14.8	14.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,307,906	11.6	11.8	11.2
減価償却費	890,186	7.9	8.6	8.5
経費	2,965,514	26.4	22.0	21.8
(うち委託料)	1,956,148	17.4	11.8	11.9
研究研修費	28,517			
資産減耗費	33,970			
(2) 医業外費用	692,275			
(うち支払利息)	92,573	0.8	0.9	0.9
(3) 特別損失	2,714			
経常損益	-1,173,947			
純損益	-1,168,799			
累積欠損金	1,786,837			
経常収支比率	91.4		93.0	92.2
医業収支比率	86.3		83.9	84.6
修正医業収支比率	82.5		81.0	81.8
他会計繰入金対経常収益比率	10.0		12.2	10.8
他会計繰入金対医業収益比率	11.1		14.3	12.4
他会計繰入金対総収益比率	10.0		12.3	10.7
実質収益対経常費用比率	82.3		81.6	82.3

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	13,856,712
1 固定資産	11,139,130
(1) 有形固定資産	11,116,651
(2) 無形固定資産	1,059
(3) 投資その他の資産	21,420
2 流動資産	2,717,582
(1) 現金及び預金	599,544
(2) 未収金及び未収収益	1,937,501
(3) 貸倒引当金()	2,386
(4) 貯蔵品	180,944
3 繰延資産	-
負債合計	11,992,677
1 固定負債	4,651,269
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,069,491
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	579,778
2 流動負債	2,239,398
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	463,095
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	441,100
(6) リース債務	320,093
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	954,106
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,102,010
(1) 長期前受金	14,922,801
(2) 長期前受金収益化累計額()	9,820,791
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,864,035
1 本金	2,398,948
2 剰余金	-534,913
(1) 資本剰余金	1,251,924
(2) 利益剰余金	-1,786,837
負債・資本合計	13,856,712
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,608,056	1,250,000
資本勘定繰入	663,522	350,000
計	2,271,578	1,600,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	15.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				埼玉県	
市町村・組合名		越谷市			
病院名		越谷市立病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	32,126 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	19	指定病院の状況	救臨	輪	
許可公営企業	許可	看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	481	63.5	63.6	60.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	481	63.5	63.6	60.1
平均在院日数(一般病床のみ)		12.4	13.0	12.8

設立団体の状況		
人口(人)	341,621	
決算規模(千円)	132,297,605	
標準財政規模(千円)	68,678,825	
財政力指数	0.86	
経常収支比率(%)	91.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.2
	将来負担比率(%)	1.3

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,491,402			
1 経常収益	11,319,422			
(1) 医業収益	10,112,766			
(うち修正医業収益)	9,554,766			
入院収益	6,653,069			
外来収益	2,748,402			
診療収入計	9,401,471			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	711,295			
(うち他会計負担金)	558,000			
(2) 医業外収益	1,206,656			
(うち国・都道府県補助金)	15,086			
(うち他会計補助・負担金)	828,000			
(うち長期前受金戻入)	268,915			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	171,980			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,771,949			
2 経常費用	12,767,084			
(1) 医業費用	12,685,505			
職員給与費	6,847,873	67.7	60.8	58.1
材料費	2,806,958	27.8	27.1	29.1
(うち薬品費)	1,336,533	13.2	14.8	15.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,372,253	13.6	11.8	12.7
減価償却費	702,085	6.9	8.6	8.1
経費	2,294,154	22.7	22.0	18.7
(うち委託料)	1,169,011	11.6	11.8	10.4
研究研修費	24,442			
資産減耗費	9,993			
(2) 医業外費用	81,579			
(うち支払利息)	27,754	0.3	0.9	0.9
(3) 特別損失	4,865			
経常損益	-1,447,662			
純損益	-1,280,547			
累積欠損金	2,879,333			
経常収支比率	88.7		93.0	93.4
医業収支比率	79.7		83.9	87.3
修正医業収支比率	75.3		81.0	84.5
他会計繰入金対経常収益比率	12.2		12.2	9.8
他会計繰入金対医業収益比率	13.7		14.3	11.0
他会計繰入金対総収益比率	12.1		12.3	9.8
実質収益対経常費用比率	77.8		81.6	84.3

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	8,384,651
1 固定資産	6,721,523
(1) 有形固定資産	6,211,206
(2) 無形固定資産	2,805
(3) 投資その他の資産	507,512
2 流動資産	1,663,128
(1) 現金及び預金	60,910
(2) 未収金及び未収収益	1,476,570
(3) 貸倒引当金()	6,500
(4) 貯蔵品	129,761
3 繰延資産	-
負債合計	5,108,419
1 固定負債	1,265,440
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,119,808
(2) その他の企業債	141,312
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	3,699,876
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	765,425
(2) その他の企業債	14,875
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	360,000
(6) リース債務	26,240
(7) 一時借入金	1,390,000
(8) 未払金及び未払費用	1,092,503
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	143,103
(1) 長期前受金	2,219,847
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,076,744
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	3,276,232
1 本金	6,155,565
2 剰余金	-2,879,333
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-2,879,333
負債・資本合計	8,384,651
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,386,000	1,386,000
資本勘定繰入	480,252	414,000
計	1,866,252	1,800,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	28.5
健全化法上の資金不足額(千円)	537,188
健全化法上の資金不足比率(%)	5.1
地財法上の資金不足額(千円)	1,412,634
地財法上の資金不足比率(%)	13.5

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				埼玉県	
市町村・組合名	蕨市				
病院名	市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	6,866 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	7	指定病院の状況	救	輸	
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輸...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	130	59.9	55.4	59.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	130	59.9	55.4	59.0
平均在院日数(一般病床のみ)		14.7	13.3	13.3

設立団体の状況		
人口(人)	74,283	
決算規模(千円)	30,786,390	
標準財政規模(千円)	16,401,569	
財政力指数	0.81	
経常収支比率(%)	92.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	2.9
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	2,824,982				
1 経常収益	2,798,046				
(1) 医業収益	2,522,838				
(うち修正医業収益)	2,277,882				
入院収益	1,013,384				
外来収益	1,109,993				
診療収入計	2,123,377				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	399,461				
(うち他会計負担金)	244,956				
(2) 医業外収益	275,208				
(うち国・都道府県補助金)	663				
(うち他会計補助・負担金)	209,814				
(うち長期前受金戻入)	28,586				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	26,936				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	3,154,072				
2 経常費用	3,152,572				
(1) 医業費用	3,055,110				
職員給与費	1,881,955	74.6	60.8	69.3	
材料費	606,691	24.0	27.1	18.4	
(うち薬品費)	394,418	15.6	14.8	8.7	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	189,949	7.5	11.8	9.1	
減価償却費	128,849	5.1	8.6	10.8	
経費	435,737	17.3	22.0	29.9	
(うち委託料)	246,455	9.8	11.8	13.7	
研究研修費	1,207				
資産減耗費	671				
(2) 医業外費用	97,462				
(うち支払利息)	1,551	0.1	0.9	1.0	
(3) 特別損失	1,500				
経常損益	-354,526				
純損益	-329,090				
累積欠損金	1,982,752				
経常収支比率	88.8		93.0	91.6	
医業収支比率	82.6		83.9	77.4	
修正医業収支比率	74.6		81.0	73.2	
他会計繰入金対経常収益比率	16.3		12.2	17.7	
他会計繰入金対医業収益比率	18.0		14.3	22.2	
他会計繰入金対総収益比率	16.1		12.3	17.9	
実質収益対経常費用比率	74.3		81.6	75.4	

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	1,461,073
1 固定資産	931,280
(1) 有形固定資産	908,261
(2) 無形固定資産	23,019
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	529,773
(1) 現金及び預金	105,463
(2) 未収金及び未収収益	415,433
(3) 貸倒引当金()	7,418
(4) 貯蔵品	16,295
3 繰延資産	20
負債合計	1,117,042
1 固定負債	726,637
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	52,907
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	647,703
(6) リース債務	26,027
2 流動負債	378,526
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	61,238
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	115,071
(6) リース債務	21,650
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	177,767
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,879
(1) 長期前受金	94,755
(2) 長期前受金収益化累計額()	82,876
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	344,031
1 資本金	2,280,796
2 剰余金	-1,936,765
(1) 資本剰余金	13,804
(2) 利益剰余金	-1,950,569
負債・資本合計	1,461,073
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	454,770	454,770
資本勘定繰入	52,817	52,817
計	507,587	507,587

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	78.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				埼玉県	
市町村・組合名	小鹿野町				
病院名	国民健康保険町立小鹿野中央病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	8,475 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	9	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	95	44.6	45.2	48.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	95	44.6	45.2	48.6
平均在院日数(一般病床のみ)		18.3	23.2	25.5

設立団体の状況		
人口(人)	10,928	
決算規模(千円)	7,677,804	
標準財政規模(千円)	4,638,111	
財政力指数	0.30	
経常収支比率(%)	90.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.5
	将来負担比率(%)	14.0

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	1,362,880				
1 経常収益	1,362,880				
(1) 医業収益	981,916				
(うち修正医業収益)	951,916				
入院収益	500,247				
外来収益	358,262				
診療収入計	858,509				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	123,407				
(うち他会計負担金)	30,000				
(2) 医業外収益	380,964				
(うち国・都道府県補助金)	-				
(うち他会計補助・負担金)	285,943				
(うち長期前受金戻入)	76,325				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	1,407,933				
2 経常費用	1,407,917				
(1) 医業費用	1,360,099				
職員給与費	799,617	81.4	60.8	82.0	
材料費	111,463	11.4	27.1	14.2	
(うち薬品費)	44,136	4.5	14.8	7.3	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	54,760	5.6	11.8	6.1	
減価償却費	88,999	9.1	8.6	12.5	
経費	359,185	36.6	22.0	34.4	
(うち委託料)	115,194	11.7	11.8	16.9	
研究研修費	448				
資産減耗費	387				
(2) 医業外費用	47,818				
(うち支払利息)	10,353	1.1	0.9	1.2	
(3) 特別損失	16				
損益					
経常収支比率	96.8		93.0	93.1	
医業収支比率	72.2		83.9	69.6	
修正医業収支比率	70.0		81.0	65.2	
他会計繰入金対経常収益比率	23.2		12.2	26.7	
他会計繰入金対医業収益比率	32.2		14.3	38.3	
他会計繰入金対総収益比率	23.2		12.3	26.8	
実質収益対経常費用比率	74.4		81.6	68.2	

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	1,203,389
1 固定資産	1,037,367
(1) 有形固定資産	1,037,367
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	166,022
(1) 現金及び預金	71,324
(2) 未収金及び未収収益	88,989
(3) 貸倒引当金()	108
(4) 貯蔵品	5,817
3 繰延資産	-
負債合計	1,014,062
1 固定負債	597,776
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	597,776
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	232,806
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	118,070
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	50,407
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	64,329
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	183,480
(1) 長期前受金	395,002
(2) 長期前受金収益化累計額()	211,522
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	189,327
1 資本金	1,984,633
2 剰余金	-1,795,306
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,795,306
負債・資本合計	1,203,389
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	203,694	315,943
資本勘定繰入	84,734	84,734
計	288,428	400,677

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	183.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。